

第65回比較法政シンポジウム

2023年3月16日木曜日(オンライン開催)
13:00-17:30(予定)

参加登録フォーム

<https://forms.gle/mm6LmYNbfvafwMVC9>



上記URL、QRコードよりフォームにアクセスし参加登録をして下さい。締切り期限または定員に達したら締め切ります。

※締切り3月14日火曜日正午 問い合わせ先:blc@j.u-tokyo.ac.jp

サステナビリティ関連の制度動向がグローバルにも急速に進展する中、日本の上場企業でもサステナビリティ・ガバナンスへの先端的取り組みが進められています。社会の持続可能性に資する中長期的な価値提供を行うことを通じて社会の持続可能性の向上を図るとともに、自社の中長期的かつ持続的に成長原資を生み出す稼ぐ力の向上へとつなげることが重要となっています。こうした流れの中、今回のシンポジウムでは、企業現場で特に関心が高まっている「人的資本」についてとりあげます。「費用から投資」へと発想を転換させ人的資本への投資を重視する企業に、良い人材と資本が集まりつつある中、中長期的企業価値向上・生産性向上への取り組み方について議論します。

サステナビリティ・ガバナンスの最新動向と 人的資本改革元年への対応

Time*	Title	Presenter
13:00	開会の辞/人的資本とコーポレートガバナンス	神作 裕之 東京大学大学院 法学政治学研究科教授
13:55	人的資本元年と政府の各種指針・報告書に込められたメッセージ	島津 裕紀 経済産業省 経済産業政策局 産業人材課長
14:45	人的資本改革を活かす企業側の取り組みと実務上の留意点	高倉 千春 ロート製薬(株) 取締役 CHRO
15:35-	休憩	
15:45	ESGへの取り組みと資本市場との対話	石坂 修 アサヒグループホールディングス(株) 執行役員
16:30	ビジネスと人権を取り巻く動向と指針の策定について	豊田 原 経済産業省 大臣官房 ビジネス・人権政策調整室長
17:20	総括コメント	武井 一浩 西村あさひ法律事務所弁護士
コメンテーター：松井 智予(東京大学大学院法学政治学研究科教授)、 武井一浩、神作裕之		

※時刻は当日の進行によって前後する可能性があります。

後援: 東日本旅客鉄道株式会社、協力: 公益社団法人商事法務研究会
東京大学大学院法学政治学研究科附属ビジネスローセンター主催